

山口県商工会地域 中小企業景況調査報告書

2023年7月－9月期



調査要項	1P
1 山口県 全産業	2P
2 山口県 製造業	3P・4P
3 山口県 建設業	5P・6P
4 山口県 小売業	7P・8P
5 山口県 サービス業	9P・10P
6 全国 全産業	11P

2023年10月20日
山口県商工会連合会

調査要項

1 調査趣旨

この調査は、商工会地域の企業活動状況を把握するため、独立行政法人中小企業基盤整備機構の委託を受けて全国商工会連合会が実施するもので、本会はこれら貴重な景況情報を「山口県商工会地域中小企業景況調査報告書」としてまとめ、商工会の経営改善普及事業の効果的実施に資することを目的とする。（年4回発行）

2 調査対象地区及び対象企業等

- (1) 全国商工会連合会により指定された614地区の商工会のうち、山口県は10商工会150企業を調査対象として指定する。
- (2) 調査対象区域は地域人口等に配慮し、県東部・中部・西部・北部地域の商工会とし、製造業及び建設業は従業員20名以下、小売業及びサービス業は従業員5名以下の企業規模を対象とする。
- (3) 調査対象企業は、1商工会地域につき15企業とし、業種は製造業、建設業、小売業及びサービス業（サービス業は飲食店、宿泊業、洗濯業、理美容その他のサービス）の4種類とする。

3 調査対象期間及び調査時点等

- ・調査対象期間及び調査内容は2023年7－9月期における前期及び前年同期に対する景況感（現況）と来期（2023年10－12月期）における景況見通しを調査した。
- ・調査は2023年8月22日から9月1日の期間に実施した。
- ・調査方法は商工会経営指導員による聴き取りでおこなった。

4 回答企業数内訳

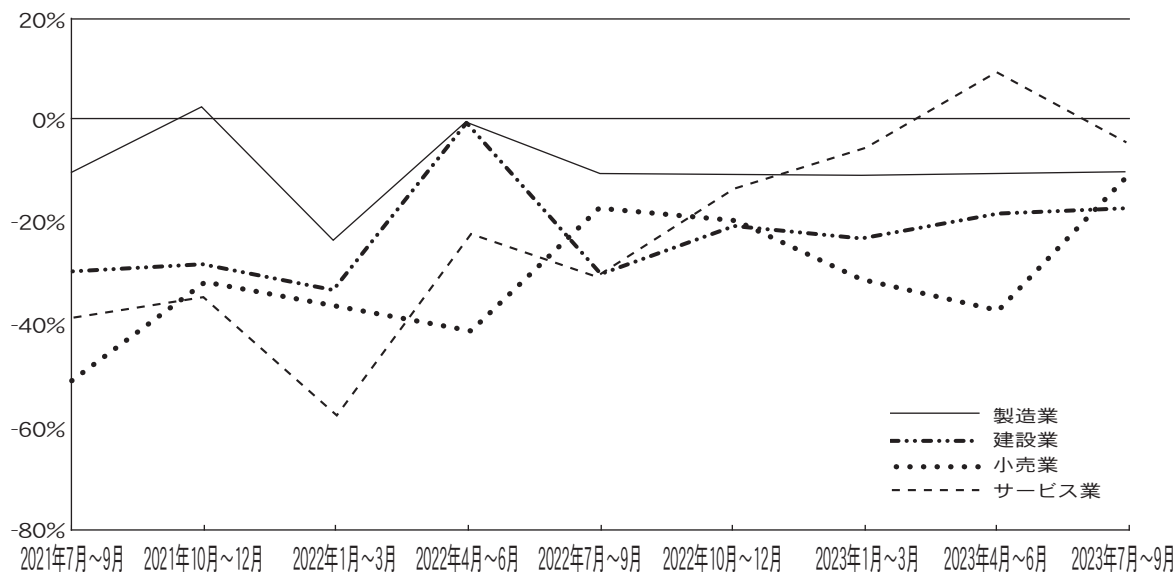
業種	対象企業	構成比	回答企業	回答
製造業	31	20.7%	31	100.0%
建設業	30	20.0%	30	100.0%
小売業	41	27.3%	41	100.0%
サービス業	48	32.0%	48	100.0%
合計	150	100.0%	150	—

5 業況判断指標

景況を示す業況判断指標は、Diffusion Index(DI)を用いた。DIは、前年同期（基準）に対する変化の方向については、上昇(好転)とする回答割合から低下(悪化)とする回答割合を差引いた数値で、「変化の趨勢を示す指標」として用いられている。※DIがプラスの場合は「強気・楽観」傾向つまり上昇機運にあるとされ、マイナスの場合は「弱気・悲観」傾向つまり低下機運にあるとされている。また、プラス・マイナスが同数(DIゼロ)の場合は変化がないことを示す。

1 山口県 全産業

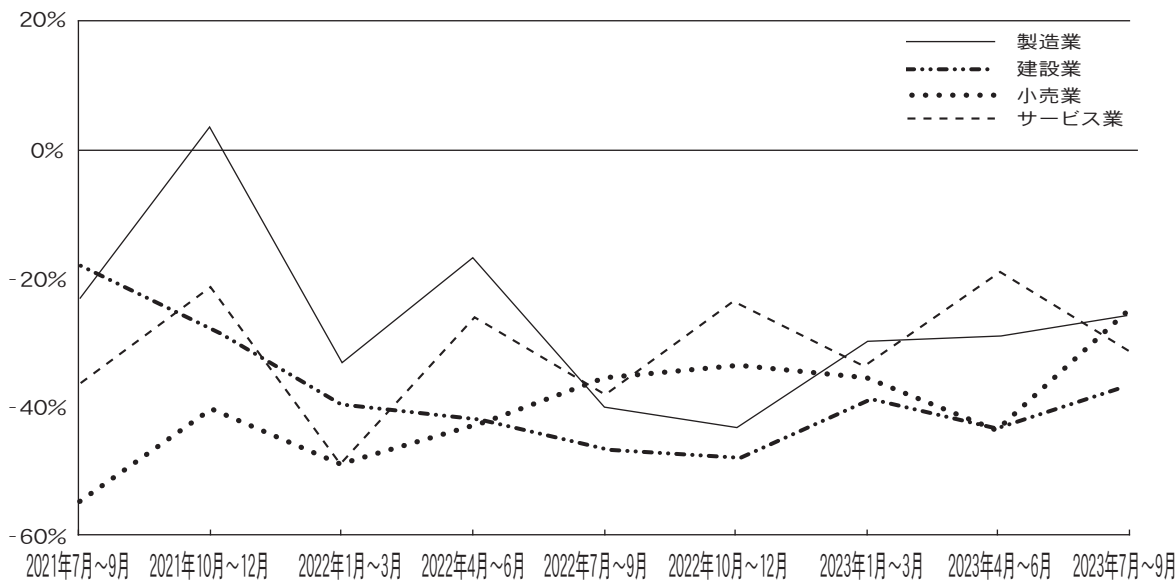
1 売上（完成工事）額の推移－前年同期比－



D I 値 製造業－9.7(前期は－9.6、前年同期は－10.0)、建設業－16.7(前期は－17.3、前年同期は－29.0)、小売業－9.7(前期は－36.5、前年同期は－16.6)、サービス業－4.1(前期は10.4、前年同期は－29.8)

業況D I 値 製造業－35.5(前期は－29.0、前年同期は－16.7)、建設業－33.3(前期は－20.0、前年同期は－36.6)、小売業－17.1(前期は－36.6、前年同期は－21.5)、サービス業－25.5(前期は－10.4、前年同期は－42.5)

2 採算の推移－前年同期比－

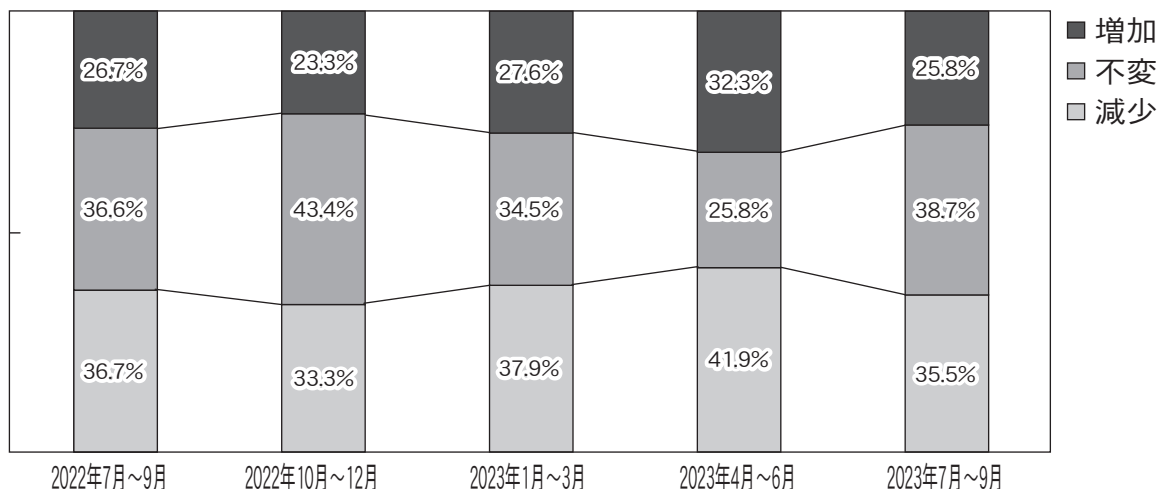


D I 値 製造業－25.8(前期－29.0、前年同期は－40.0)、建設業－36.7(前期－43.4、前年同期は－46.6)、小売業－24.4(前期は－43.9、前年同期は－35.7)、サービス業－31.3(前期は－18.8、前年同期は－38.3)

資金繰りD I 値 製造業－16.2(前期は－19.3、前年同期は－16.7)、建設業－23.4(前期－20.0、前年同期は－26.6)、小売業－22.5(前期は－30.0、前年同期は－27.5)、サービス業－22.9(前期は－6.3、前年同期は－21.3)

2 山口県 製造業

1 ①売上額の状況－前年同期比－

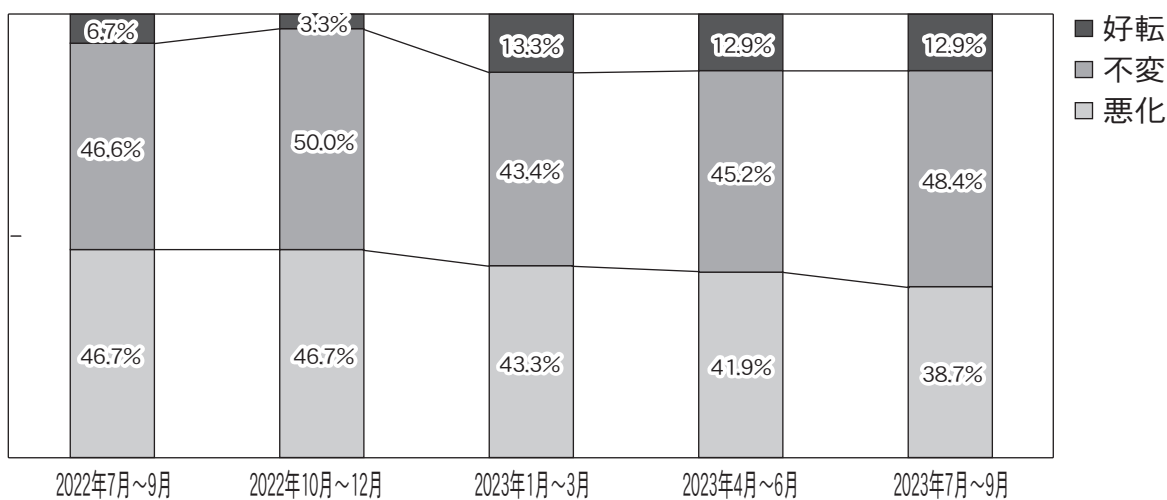


②前期と比較 「増加」22.6%（前期は 22.6%、前年同期は 16.7%）、「不変」41.9%（前期は 35.5%、前年同期は 53.3%）、「減少」35.5%（前期は 41.9%、前年同期は 30.0%）

③来期見通し 「好転」19.4%（前期は 27.6%、前年同期は 20.0%）、「不変」38.7%（前期は 51.7%、前年同期は 53.3%）、「悪化」41.9%（前期は 20.7%、前年同期は 26.7%）

④その他のD I 値 原材料在庫数量－3.4（前期は－13.3、前年同期は－6.9）、製品在庫数量 0.0（前期は－13.4、前年同期は－6.9）、売上単価 25.8（前期は 22.6、前年同期は 26.6）、売上数量－16.1（前期は－25.8、前年同期は－13.3）

2 ①採算の状況－前年同期比－

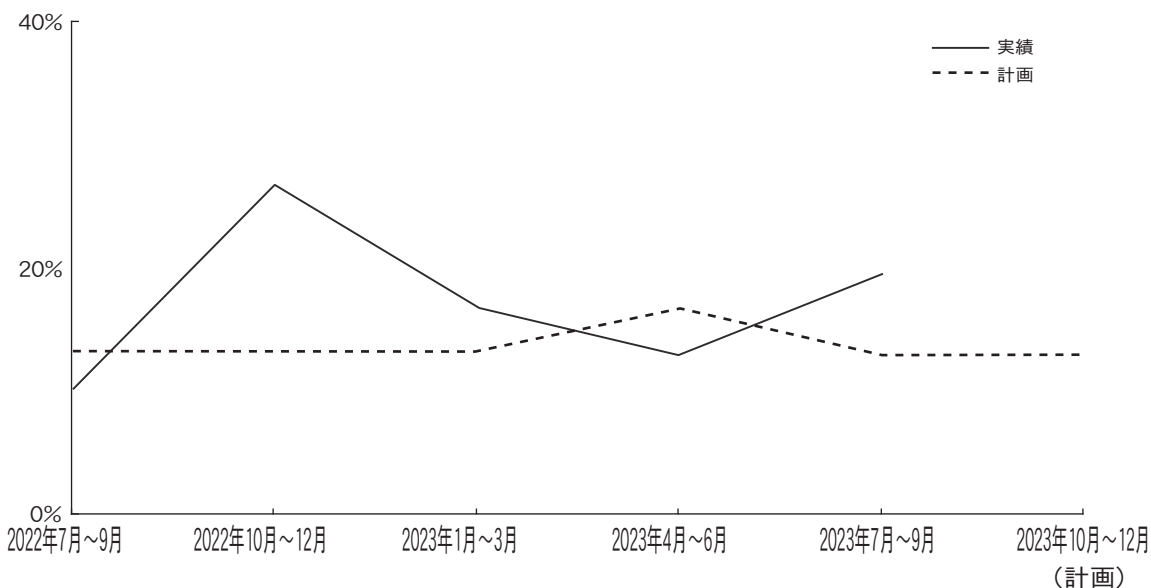


②来期見通し 「好転」12.9%（前期は 10.0%、前年同期は 13.3%）、「不変」58.1%（前期は 66.7%、前年同期は 53.4%）、「悪化」29.0%（前期は 23.3%、前年同期は 33.3%）

③資金繰り 前期と比較で、「好転」3.2%（前期は 9.7%、前年同期は 3.3%）、「不変」77.4%（前期は 61.3%、前年同期は 80.0%）、「悪化」19.4%（前期は 29.0%、前年同期は 16.7%）

来期見通しは、「好転」3.2%（前期は 6.7%、前年同期は 6.7%）、「不変」74.2%（前期は 70.0%、前年同期は 70.0%）、「悪化」22.6%（前期は 23.3%、前年同期は 23.3%）

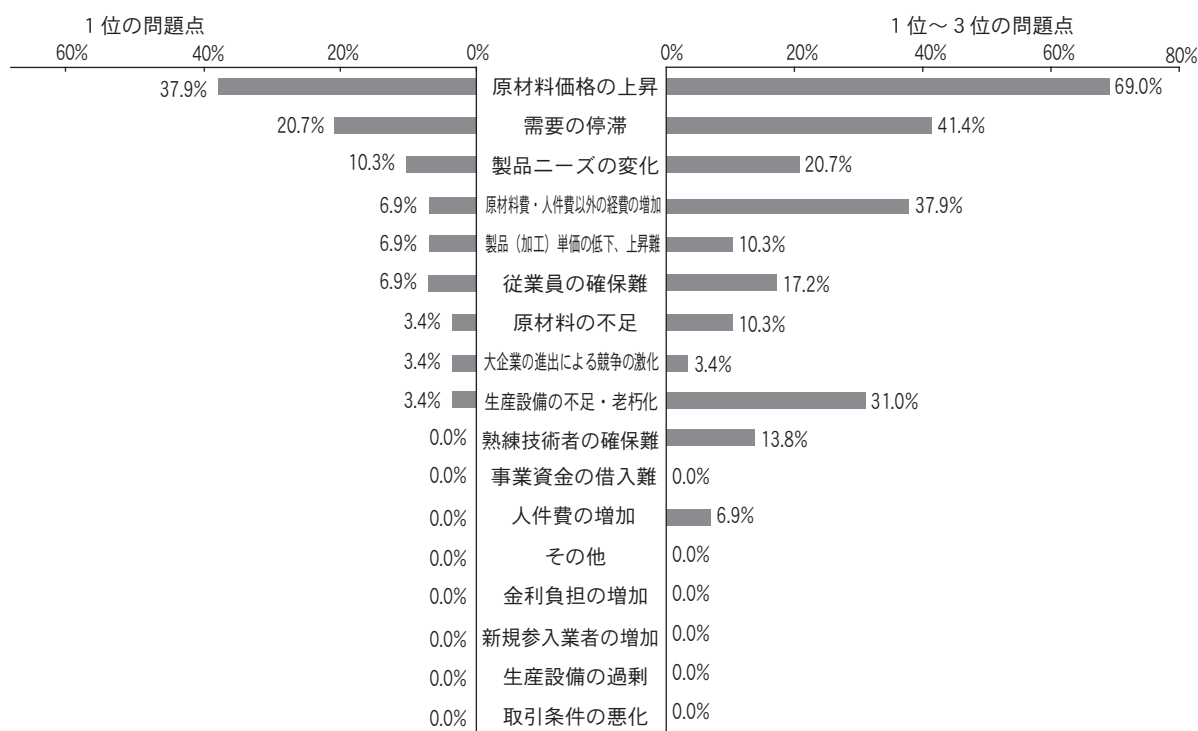
3 設備投資の状況



今期に新規設備投資を実施した企業6社(工場建物1、生産設備3、車両・運搬具1、付帯施設2)、実施しなかった企業25社。来期に設備投資を予定している企業4社(土地1、工場建物1、生産設備2、付帯施設1、OA機器1)、予定していない企業27社。

設備操業率D I値は、-32.3(前期は-12.9、前年同期は-20.0)

4 経営上の問題点の状況 (1位と1~3位)

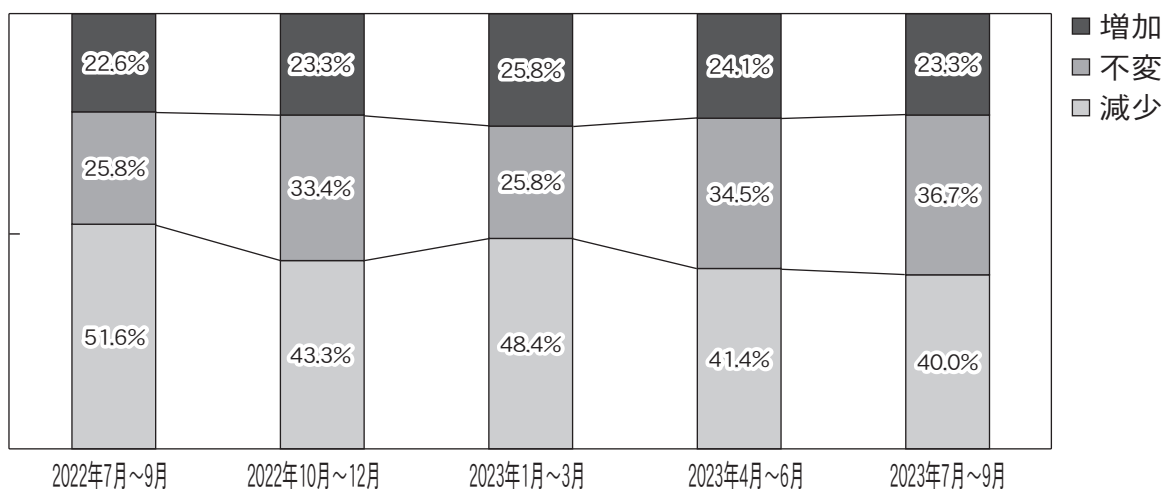


「原材料価格の上昇」・「原材料の不足」の割合が低下し、「従業員の確保難」・「需要の停滞」・「原材料費・人件費以外の経費の増加」・「製品(加工)単価の低下、上昇難」の割合が上昇した。

借入金利 前期と比較で、「好転」0.0%(前期0.0%、前年同期は0.0%)、「不変」100.0%(前期は96.3%、前年同期は100.0%)、「悪化」0.0%(前期は3.7%、前年同期は0.0%)

3 山口県 建設業

1 ①完成工事額の状況－前年同期比－

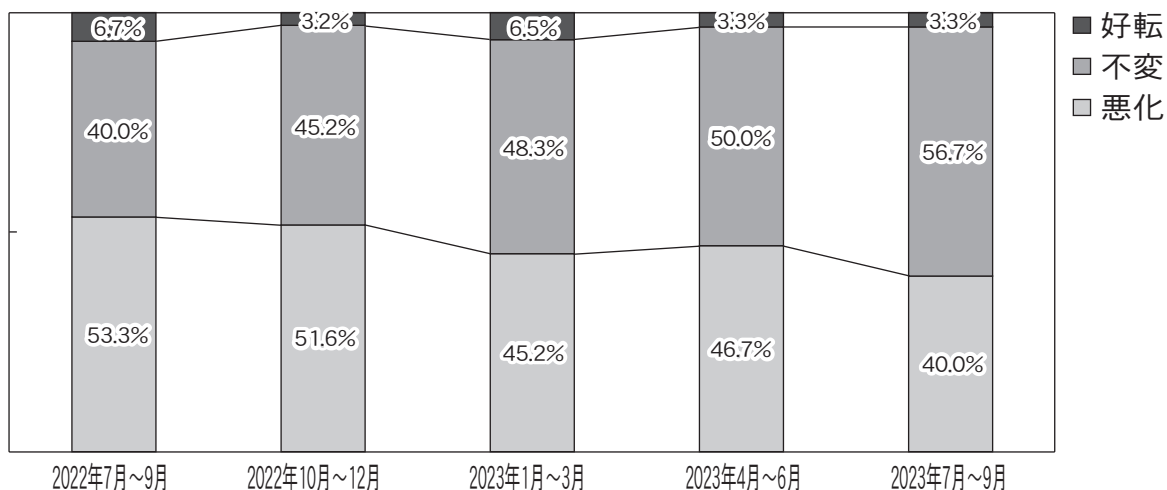


②前期と比較 「増加」16.7% (前期は 41.4%、前年同期は 22.6%)、「不変」33.3% (前期は 24.1%、前年同期は 32.2%)、「減少」50.0% (前期は 34.5%、前年同期は 45.2%)

③来期見通し 「好転」6.9% (前期は 12.9%、前年同期は 6.5%)、「不変」44.8% (前期は 45.2%、前年同期は 58.0%)、「悪化」48.3% (前期は 41.9%、前年同期は 35.5%)

④その他のD I 値 新規契約工事額－37.9 (前期は－20.0、前年同期は－35.5)、材料仕入単価 82.1 (前期は 82.8、前年同期は 89.7)

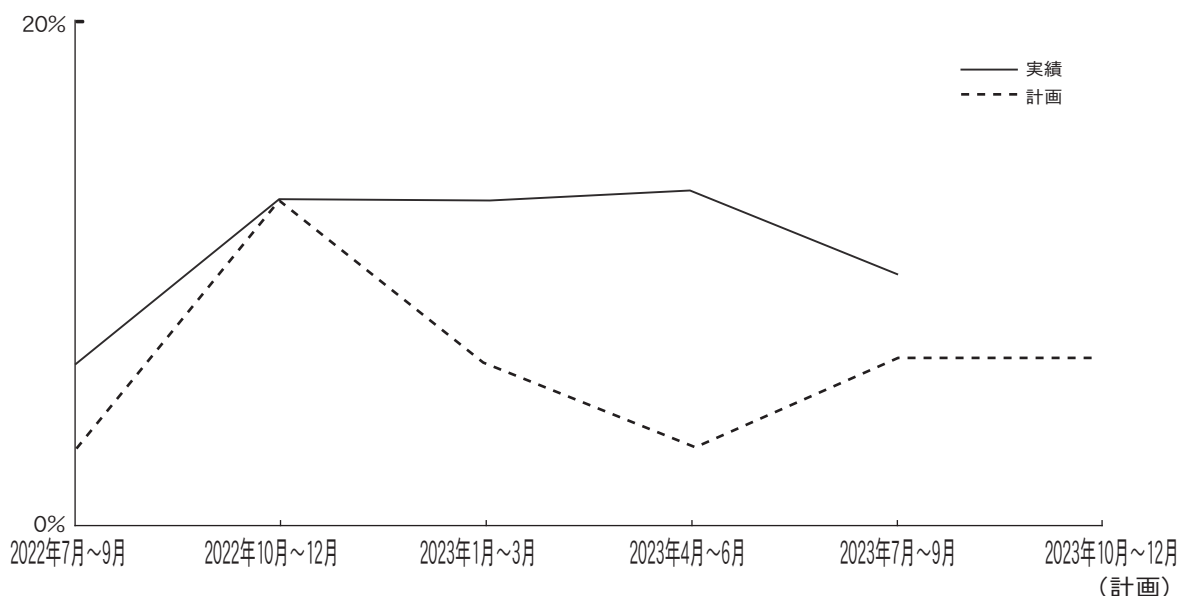
2 ①採算の状況－前年同期比－



②来期見通し 「好転」0.0% (前期は 3.2%、前年同期は 3.2%)、「不変」60.0% (前期は 64.5%、前年同期は 51.6%)、「悪化」40.0% (前期は 32.3%、前年同期は 45.2%)

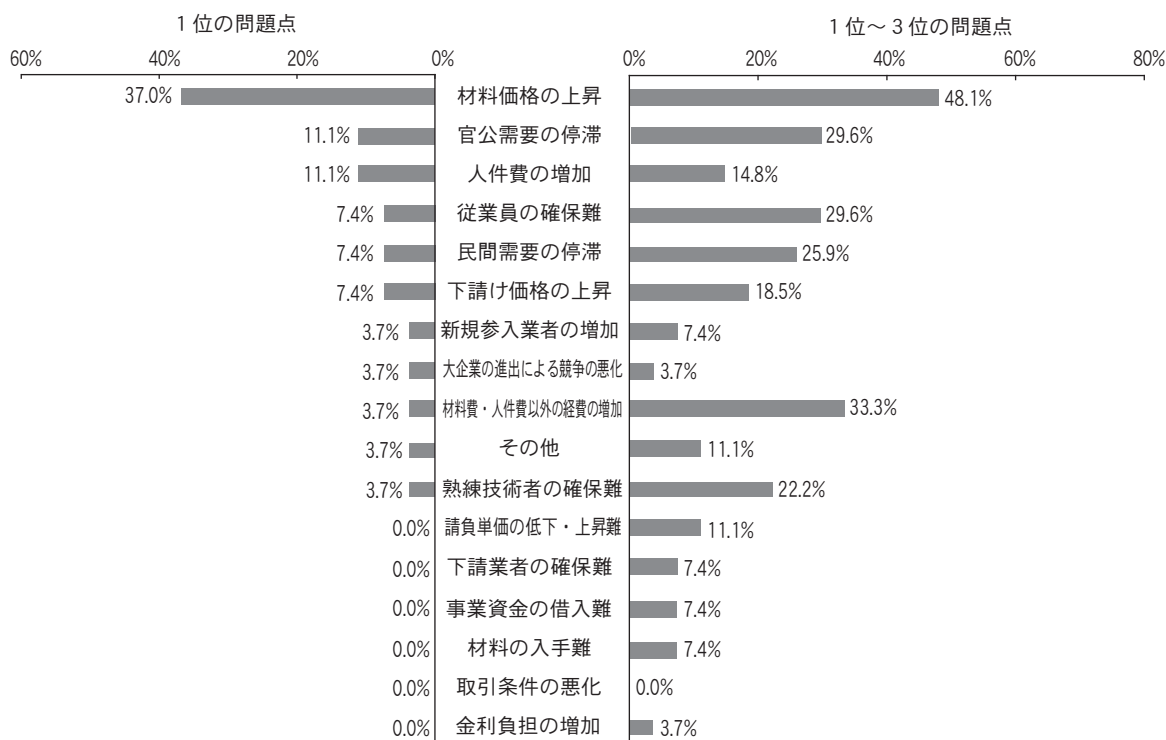
③資金繰り 前期と比較で、「好転」3.3% (前期は 13.3%、前年同期は 0.0%)、「不変」70.0% (前期は 66.7%、前年同期は 66.7%)、「悪化」26.7% (前期は 20.0%、前年同期は 33.3%)
来期見通しは、「好転」3.3% (前期は 3.2%、前年同期は 6.5%)、「不変」76.7% (前期は 67.8%、前年同期は 67.7%)、「悪化」20.0% (前期は 29.0%、前年同期は 25.8%)

3 設備投資の状況



今期に新規設備投資を実施した企業3社(土地1、建設機械2)、実施しなかった企業27社。来期に設備投資を予定している企業2社(建物1、OA 機器1)、予定していない企業28社。
引合いDI値 -15.4(前期は-15.4、前年同期は-22.2)

4 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)

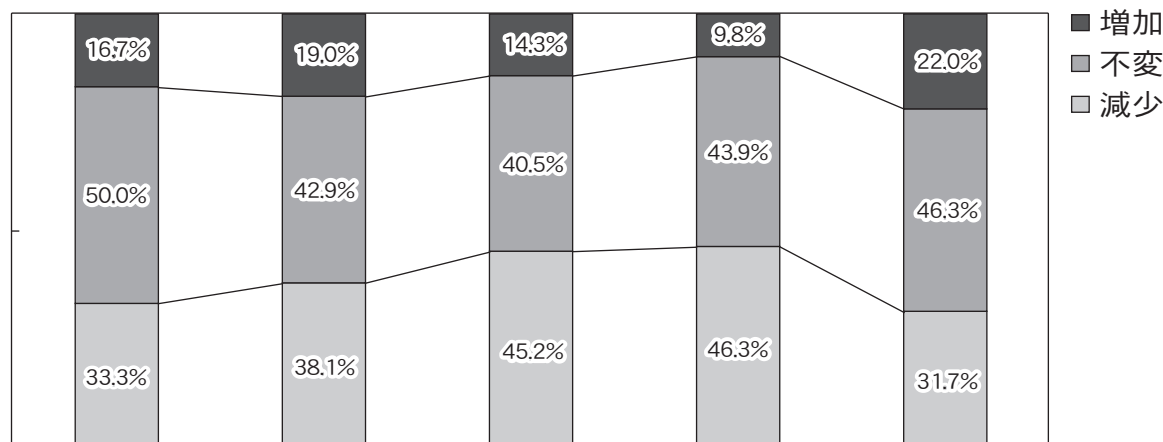


「請負単価の低下、上昇難」・「下請業者の確保難」・「新規参入業者の増加」の割合が低下し、「材料価格の上昇」・「下請単価の上昇」の割合が上昇した。

借入金利 前期と比較で、「好転」8.3% (前期は 8.3%、前年同期は 7.7%)、「不変」83.4% (前期は 87.5%、前年同期は 88.5%)、「悪化」8.3% (前期は 4.2%、前年同期は 3.8%)

4 山口県 小売業

1 ①売上額の状況－前年同期比－

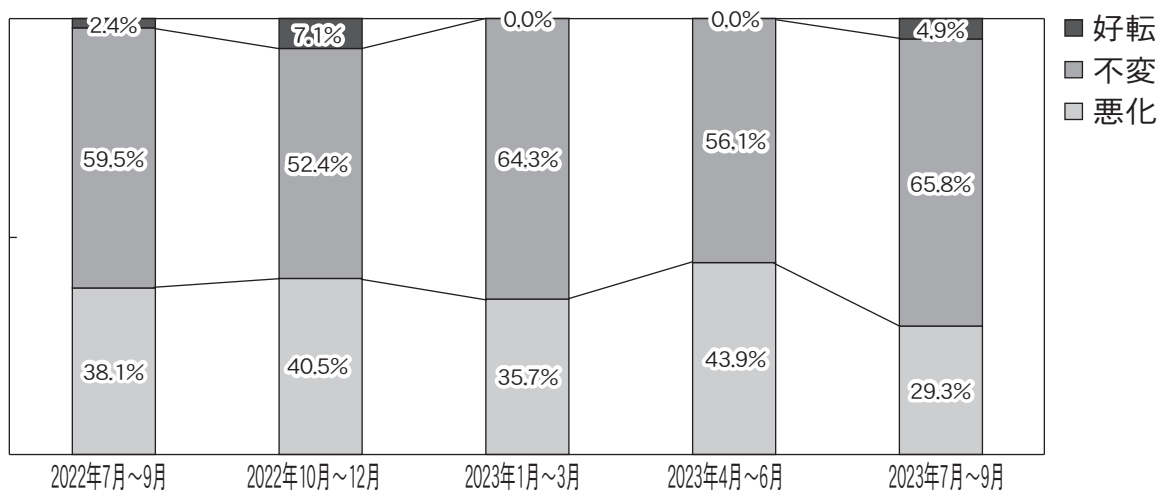


②前期と比較 「増加」26.8% (前期は 19.5%、前年同期は 19.0%)、「不変」34.2% (前期は 43.9%、前年同期 50.0%)、「減少」39.0% (前期は 36.6%、前年同期は 31.0%)

③来期見通し 「好転」10.0% (前期は 14.3%、前年同期は 9.5%)、「不変」47.5% (前期は 38.1%、前年同期は 38.1%)、「悪化」42.5% (前期は 47.6%、前年同期は 52.4%)

④その他のD I 値 客単価 7.3 (前期は -14.7、前年同期は -26.2)、客数 -39.0 (前期は -39.0、前年同期 -38.1)、商品仕入単価 58.6 (前期は 53.6、前年同期は 57.1)

2 ①採算の状況－前年同期比－

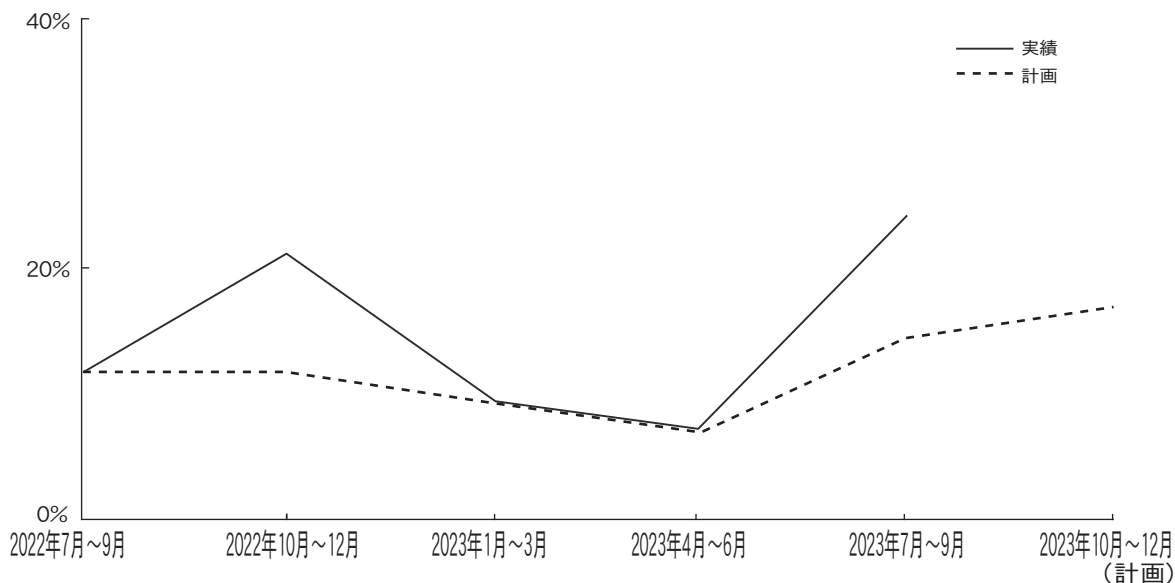


②来期見通し 「好転」2.4% (前期は 0.0%、前年同期は 4.8%)、「不変」61.0% (前期は 64.3%、前年同期は 45.2%)、「悪化」36.6% (前期は 35.7%、前年同期は 50.0%)

③資金繰り 前期と比較で、「好転」2.5% (前期は 0.0%、前年同期は 0.0%)、「不変」77.5% (前期は 75.0%、前年同期は 80.0%)、「悪化」20.0% (前期は 25.0%、前年同期は 20.0%)

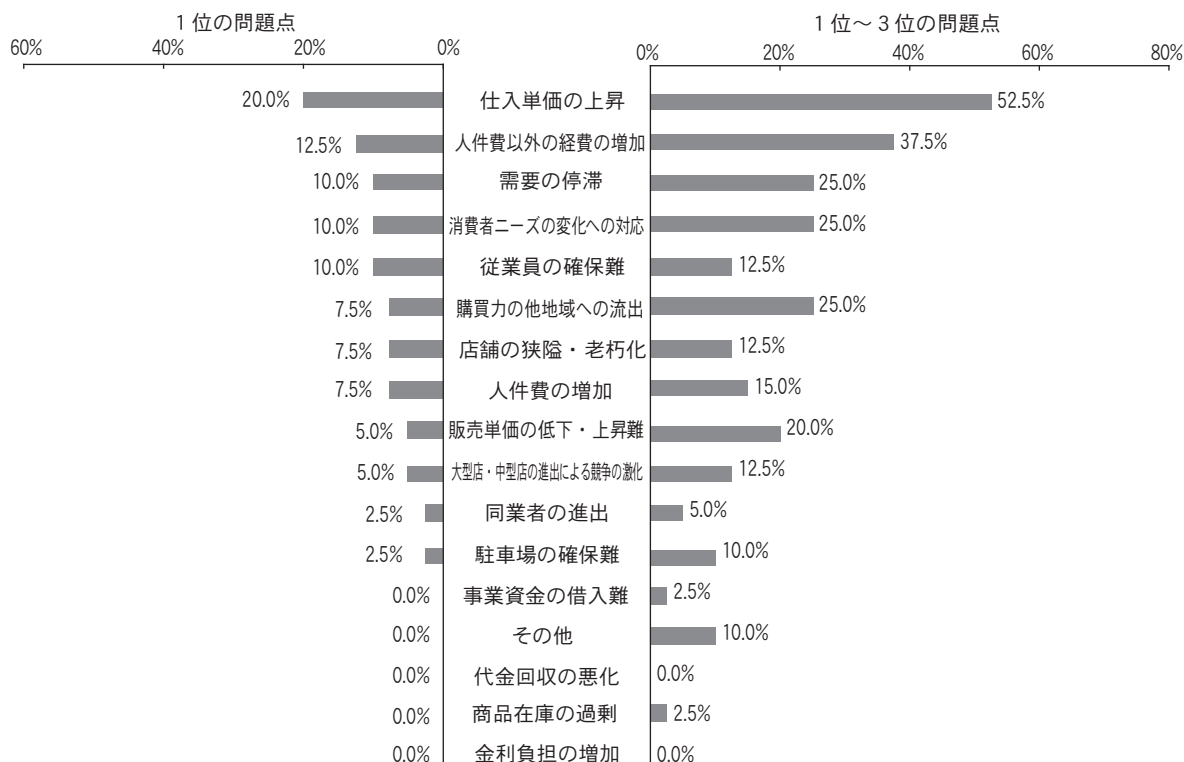
来期見通しは、「好転」2.5% (前期は 2.4%、前年同期は 0.0%)、「不変」70.0% (前期は 68.3%、前年同期は 68.3%)、「悪化」27.5% (前期は 29.3%、前年同期は 31.7%)

3 設備投資の状況



今期に新規設備投資を実施した企業 10 社(店舗 2、販売設備 4、車両・運搬具 4、OA 機器 3)、実施しなかった企業 31 社。来期に設備投資を予定している企業 7 社(店舗 2、販売設備 4、車両・運搬具 2、付帯施設 1)、予定していない企業 34 社。

4 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)

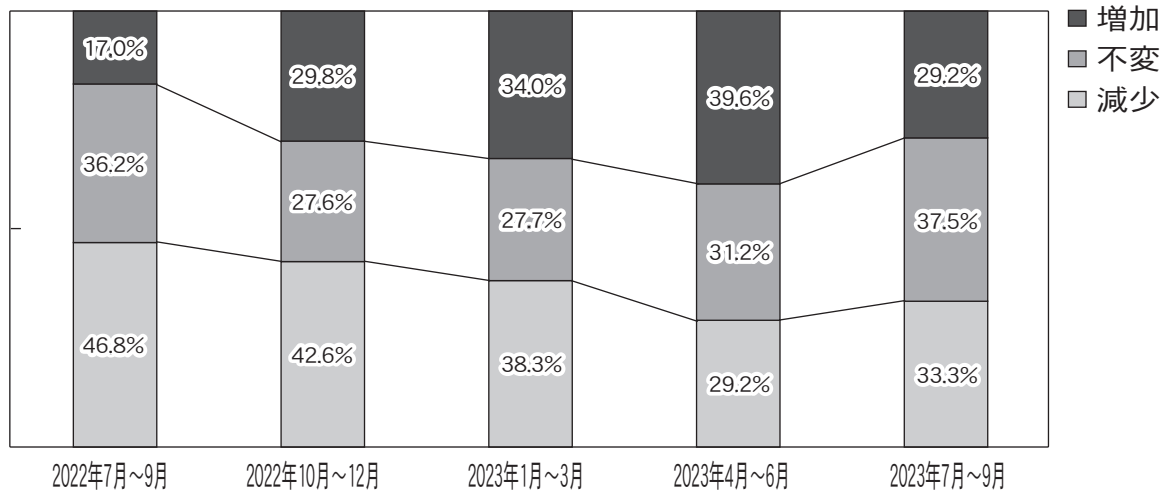


「購買力の他地域への流出」・「店舗の狭隘・老朽化」・「人件費以外の経費の増加」・「事業資金の借入難」・「需要の停滞」の割合が低下し、「従業員の確保難」・「大型店・中型店の進出による競争の激化」・「仕入単価の上昇」・「消費者ニーズの変化」の割合が上昇した。

借入金利 前期と比較で、「好転」10.3% (前期は 3.3%、前年同期は 6.5%)、「不変」89.7% (前期は 93.4%、前年同期は 90.3%)、「悪化」0.0% (前期は 3.3%、前年同期は 3.2%)

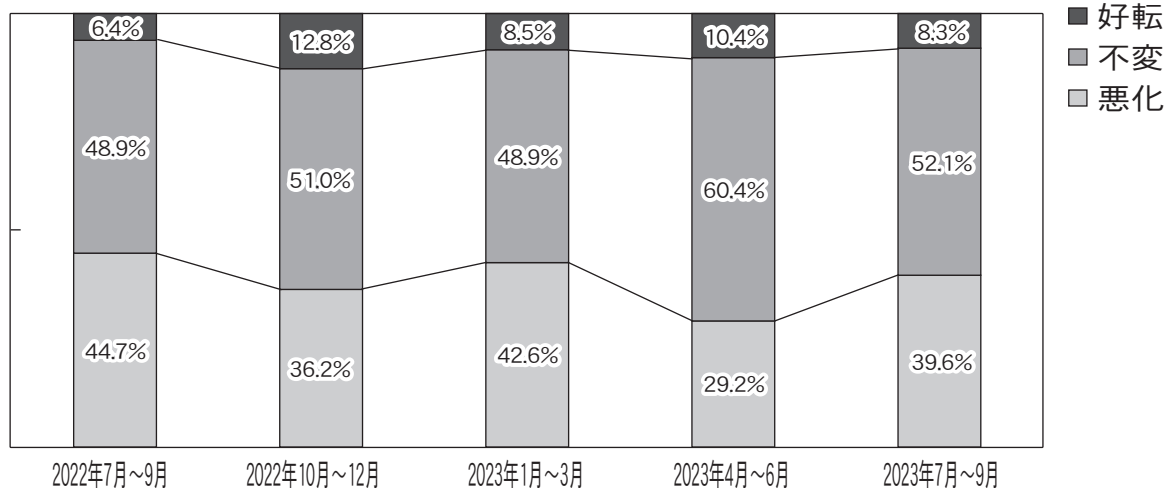
5 山口県 サービス業

1 ①売上額の状況－前年同期比－



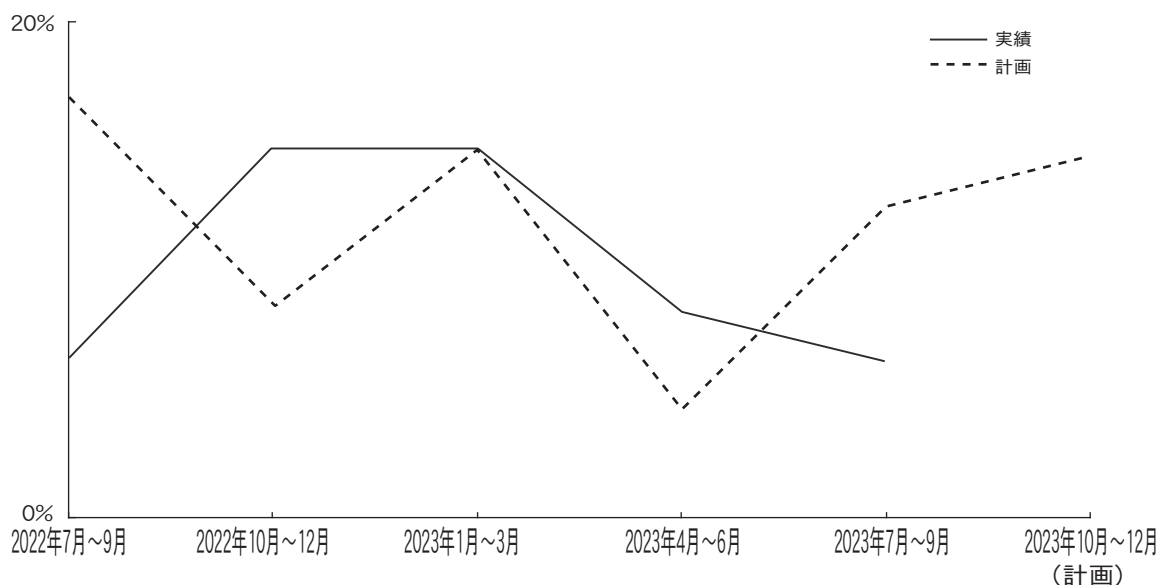
- ②前期と比較 「増加」27.1%（前期は35.4%、前年同期は10.6%）、「不変」41.6%（前期は33.3%、前年同期は46.8%）、「減少」31.3%（前期は31.3%、前年同期は42.6%）
- ③来期見通し 「好転」16.7%（前期は21.3%、前年同期は12.8%）、「不変」52.0%（前期は46.8%、前年同期は59.5%）、「悪化」31.3%（前期は31.9%、前年同期は27.7%）
- ④その他のD I 値 客単価 6.2（前期は12.5、前年同期は－4.3）、利用客数－20.8（前期は－12.5、前年同期は－29.8）

2 ①採算の状況－前年同期比－



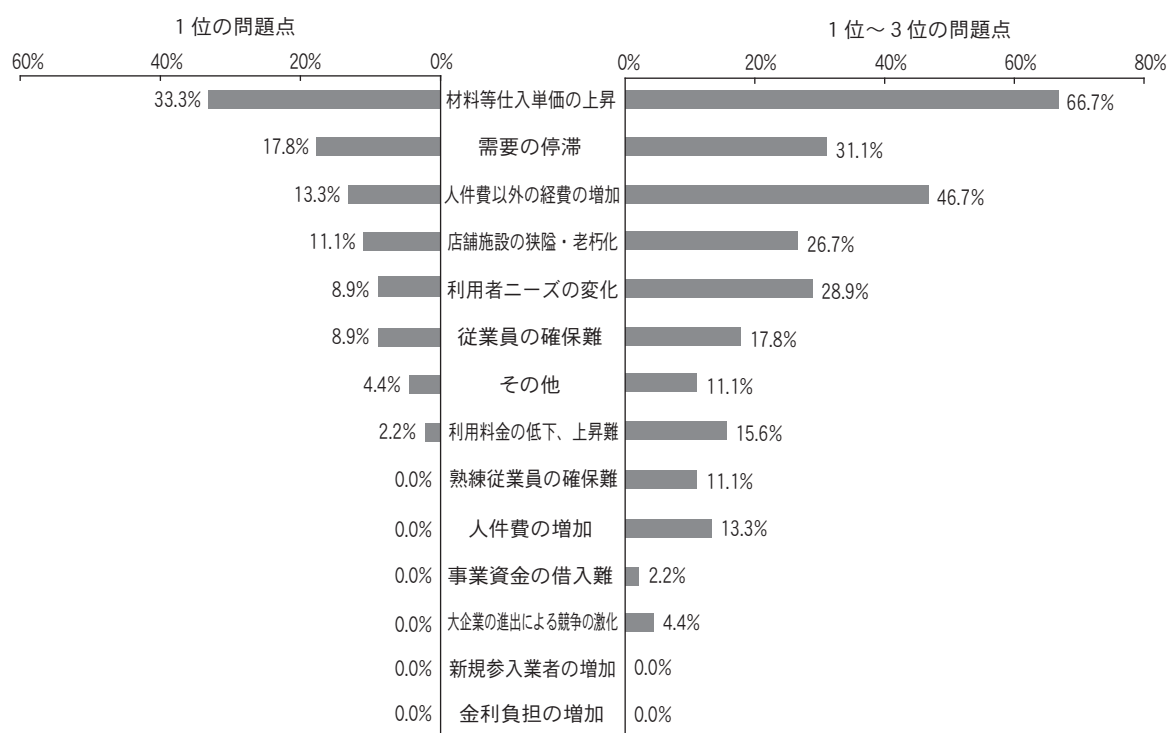
- ②来期見通し 「好転」6.3%（前期は10.6%、前年同期は8.5%）、「不変」62.4%（前期は51.1%、前年同期は57.5%）、「悪化」31.3%（前期は38.3%、前年同期は34.0%）
- ③資金繰り 前期と比較で、「好転」4.2%（前期は6.3%、前年同期は2.2%）、「不変」68.7%（前期は77.0%、前年同期は69.5%）、「悪化」27.1%（前期は16.7%、前年同期は28.3%）
来期見通しは、「好転」4.2%（前期は10.6%、前年同期は2.1%）、「不変」79.1%（前期は72.4%、前年同期は76.6%）、「悪化」16.7%（前期は17.0%、前年同期は21.3%）

3 設備投資の状況



今期に新規設備投資を実施した企業3社(建物1、サービス2、付帯施設2、OA機器1、その他1)、実施しなかった企業45社。来期に設備投資を予定している企業7社(建物3、サービス2、車両・運搬具1、付帯施設2、OA機器1、福利厚生施設1)、予定していない企業41社。

4 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)

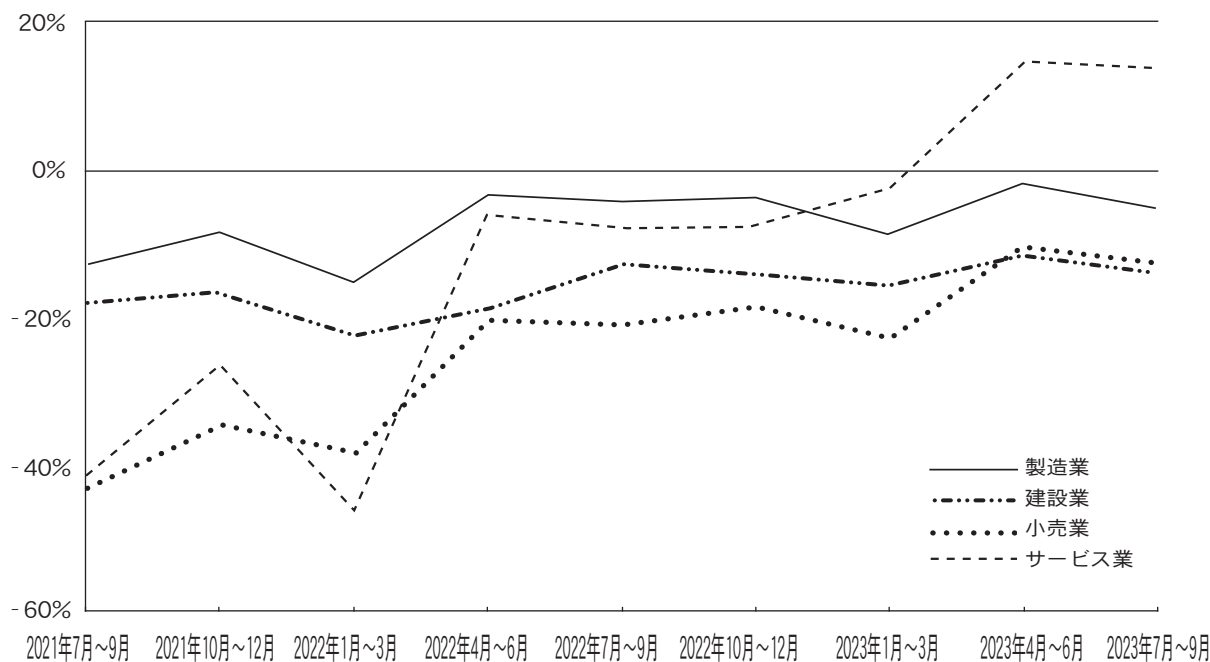


「材料等仕入単価の上昇」・「人件費の増加」・「利用料金の低下、上昇難」・「熟練従業員の確保難」の割合が低下し、「需要の停滞」・「店舗施設の狭隘・老朽化」の割合が上昇した。

借入金利 前期と比較で、「好転」2.8% (前期は 2.6%、前年同期は 0.0%)、「不変」97.2% (前期は 92.1%、前年同期は 94.7%)、「悪化」0.0% (前期は 5.3%、前年同期は 5.3%)

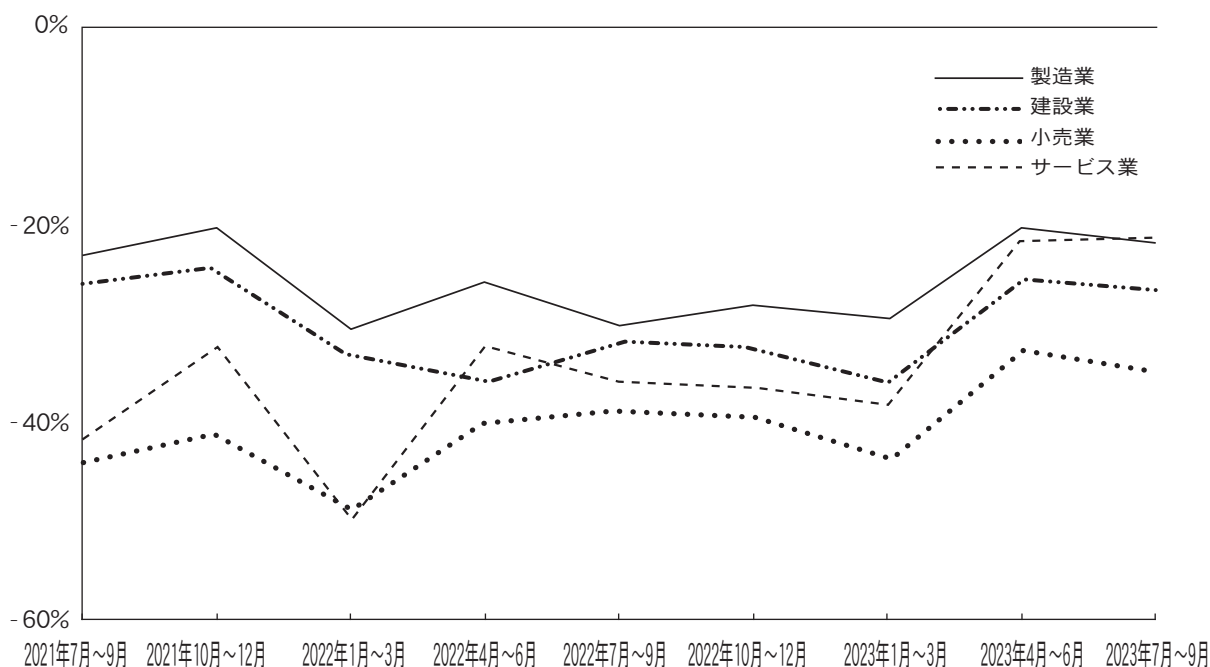
6 全国 全産業

1 売上（完成工事）額の推移－前年同期比－



D I 値 製造業－5.0(前期は－1.5、前年同期は－4.0)、建設業－14.0(前期は－11.6、前年同期は－12.7)、小売業－12.6(前期は－10.5、前年同期は－20.9)、サービス業 14.0(前期は 14.5、前年同期は－7.9)

2 採算の推移－前年同期比－



D I 値 製造業－21.9(前期は－20.3、前年同期は－30.4)、建設業－26.9(前期は－25.8、前年同期は－31.8)、小売業－35.0(前期は－32.6、前年同期は－38.7)、サービス業－21.5(前期は－21.8、前年同期は－35.9)